

平成 24 年度 新学術領域研究（研究領域提案型） 審査結果の所見

研究領域名	人工光合成による太陽光エネルギーの物質変換：実用化に向けての異分野融合
領域代表者	井上 晴夫（首都大学東京・都市環境科学研究科・教授）
研究期間	平成 24 年度～平成 28 年度
科学研究費補助金審査部会における所見	<p>本研究領域は、太陽光エネルギーを利用し人工光合成によって高効率で物質変換すること目的としており、緊急かつ重点的に挑戦すべき課題である。研究組織は光合成の機能である「光捕集」、「水からの電子供給」、「水素発生」及び「二酸化炭素の還元」の 4 種の柱を基準に構成されており、各分野で顕著な業績を挙げている研究者が連携している。これまでも研究グループ内あるいはグループ間の連携により未解決の課題に対して、学理的な解明を目指して研究を行っており、十分な成果を期待しうる戦略を有すると評価できる。</p>